



高知県介護福祉士会広報誌

— 第39号 —

喜怒哀楽

K I D O A I R A K U

- 発行 高知県介護福祉士会
- 編集 広報委員会
- 事務局 〒780-8567
高知市朝倉戊375-1
高知県社会福祉協議会内
TEL 088-844-3605
FAX 088-844-9443
- URL <http://kaigo-kochi.jp/>

感謝！第24回中国・四国ブロック研修会 高知大会を終えて

11月25日、無事に研修会を盛大に開催することができました。まずは当日研修会に足を運んでくださった皆さんをはじめ、各種関連団体の方々にお礼申し上げます。

この研修会を開催するにあたり、一昨年度から実行委員会を発足させて準備してまいりました。当日を迎えるまでには、運営はもちろんのこと7月には西日本豪雨災害もあり、果たして無事に開催に辿りつくことができるだろうかと大きな不安もありましたが、たくさんの方々のご尽力のおかげで終えることができました。

今回は「次世代に伝えたい！介護福祉士の過去から未来へ」をメインテーマとし、当日は講演をはじめ、分科会での実践発表もそれぞれの現場で活躍する介護福祉士の仲間が堂々と、日々目の前のご利用者との真剣に向き合う姿を語っていました。昭和の終わろうとする頃、介護福祉士は誕生し、平成の時代へと突入し、平成の幕が降りようとする今、私たちの資格は、社会において必要不可欠な存在であることも認められつつあります。

しかしこの期間においても制度や社会情勢はどんどん変容し、求められる像も多様化しつつあります。医療的ケアの範囲の拡大案や外国人技能実習生の受け入れ等、私たちを取り巻く情勢はこれからも、とどまることなく押し寄せてくるけれど、間もなく終わろうとする一つの時代のタイミングにおいて、今一度原点を振り返りながらも、常に前を向いて、目の前のご利用者の幸せを願い続けることができる「福祉人」として、今までも、そしてこれからもゆっくと歩んでいきたいと思っています。会員の皆さん、手を取ってこれからも歩んでいきましょう。



中国・四国ブロック研修会実行委員長(理事) 山中 由美子



新高知基準寝具株式会社

〒781-0015 高知県高知市薊野西町2-25-22

Tel 088-845-1515 Fax 088-845-1520

取扱品目； 賃貸業務

寝具・患者衣・ユニフォーム、白衣類・タオル類
カーテン・マットレス・洗濯業務全般

販売業務

ベッド・家具・特殊浴槽・施設内備品全般
紙おむつ・介護用品・その他関連品目

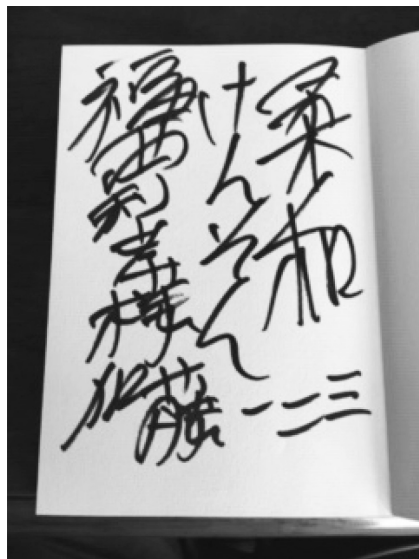
見積・お問い合わせは上記連絡先へ宜しくお願い致します。

柔和けんそん

この夏に加藤一二三棋士の講演会があり、喜び勇んで列に並びドキドキしながら拝聴してきました。加藤先生は私の憧れの方ですが、テレビや雑誌、将棋の棋譜でしか拝見できません。実際の人物と接する機会は滅多に無く、とても貴重で有り難いチャンスです。その時に購入した著書にサインをしてもらったのが表題の『柔和けんそん』でした。

5cmにも満たない小さな将棋の駒を、自信満々に“パチーン”と力いっぱい盤上に打ち下ろす、さらに仁王立ちで腕組みをしながら相手の後ろで盤上を睨みつける様は、まるで不動明王像の憤怒の形相そのもの。今でこそ「ひふみんアイ」とやんわり語られますが、あの静かな1対1の対局場で、よくもまああんなに堂々と勝負が出来るものだと思われ、強烈な印象を受けております。対局（将棋の勝負）での印象とはまったく異なる『柔和けんそん』。なぜかちょっと違和感が…。

数ヵ月モヤモヤしていたのですが、先日ラジオで武田鉄矢さんの合気道の先生が「強いというのは、硬い、太い、重いではないですよ。強いというのは柔らかいということです」とおっしゃった言葉を聞き、なるほどとようやく納得できました。合気道は相手と気を合わす武道なので、曲げたり折ったり（本能的に）戦っていても相手にケガをさせてはいけません。押されても引っ張られても折れない柳のように、感情のジレンマと立ち向かっていけば、そのうち自分の“技”そのものが柔らかくなっていくんだそうです。



振り返って我々の介護の現場は、多職種連携や報告・連絡・相談等、ガチガチな日常が続きます。感情のジレンマは対人援助職の宿命なので、ご利用者や自分自身を守るためにも必要なことなのですが、時々柳の立ち姿をイメージしながら、柔らかく日々を過ごそうではありませんか。

太平洋に面する高知市種崎の千松公園をよく散歩するのですが、さらに柔らかさの別の意味を気づかせてくれます。硬くて太い、だけどぐにゃぐにゃ曲がった松林がどっしりと迎えてくれ、数十年、数百年かけての景色が柔らかく広がっているからです。

広報委員(理事) 福西 利孝



四季折々の果物を全国にお届けします。

青果・果物

福島商店

保育園・幼稚園への配達もしています

〒781-0270 高知市長浜4968番地3
電話:088-841-2361

『高知県介護福祉士会倫理綱領』が完成しました！！

平成28年4月から公益社団法人日本介護福祉士会倫理委員会規定をもとに高知県介護福祉士会では新たに倫理委員会を設置いたしました。主な活動内容としましては「介護福祉士としての倫理綱領の作成」「職業倫理や接遇に関する研修の開催」であります。昨今では高齢者虐待（不適切ケア）やハラスメントが多く取り上げられています。研修では“職業倫理とは？”“介護福祉士である私たちの置かれている立場”がとても注目されており受講者からの興味・関心の高さが伺えます。

そこで「高知県介護福祉士会としての倫理綱領」の作成を行うことで倫理基準を設け介護に従事するすべての職員に普及啓発し、その一人ひとりが倫理的自覚を持って介護福祉サービスの質の向上に寄与すると共に、私たち高知県介護福祉士としての社会的評価が得られるようになっていきたいと考えています。

倫理綱領の作成にあたり、再三の検討や議論のもと養成校学生を交え、他団体を含む多くの方々の貴重な意見が反映されています。

今回の中国・四国ブロック研修会で「高知県介護福祉士会倫理綱領」をお披露目することができ、大変嬉しく思っています。介護福祉士会としましても更に福祉の充実、質の向上に向けて尽力して参ります。今後ともご協力を申し上げ、ご挨拶といたします。

倫理委員長(理事) 白岩 智子

構成委員	所 属
委員長 白岩 智子	高知県介護福祉士会 理事
副委員長 森本 俊介	高知県介護福祉士会 副会長
委員 佐井 健二	高知県介護福祉士会 会長
委員 森光 里菜	高知県介護福祉士会 理事
委員 茅野 優子	高知県地域福祉部 地域福祉政策課 福祉・介護人材対策室 主幹
委員 廣内 一樹	高知県介護支援専門員連絡協議会 会長
委員 福井 華世	平成福祉専門学校 副校長

～倫理綱領ができるまで～

- H28. 4月 倫理委員会発足（組織牽制を意識して他団体や行政からなる委員により構成する）
第1回倫理委員会では倫理委員会会則の検討、倫理研修及び啓発方法について議論する
30年度開催の中国・四国ブロック研修会で倫理綱領発表を目標とする
- 9月 リスクマネジメント研修（虐待と倫理）を開催
行政からの講義を研修に組み込む「高知県における高齢者の現状、権利擁護について」
受講生と共に職業倫理とは？に触れ、倫理綱領を考える
- H29. 5月 高知県福祉研修センターとコラボレーション企画として「ケア基本研修」を開催
高知県介護福祉士会としての倫理綱領「原案」を作成し議論を重ねる
- 11月 若い世代の介護福祉士、または学生の意見を反映させるために、養成校に視察に行く
- H30. 4月 今年度に入り倫理綱領が形となり、臨時委員会を設定し議論、修正を繰り返す
- 10月 理事会にて最終議論を経て、「高知県介護福祉士会倫理綱領」が完成する



日本ダストコントロール協会加盟店
清潔と快適の総合サービスをめざす リユース&リニューズ

有限 株式会社 **リースキン高知**

〒781-0252

本社 高知市瀬戸東町2丁目77番地2

営業所 高知市長浜1592-4

TEL (088)841-6336 Fax (088)841-5668

多床室から個室へ！

現在、推進されている多床室を準個室化された施設に訪問させていただきました。こちらは、南国市にある特別養護老人ホーム 土佐清風園さんです。取材では、濱崎施設長、土居生活相談員、中屋介護主任にお話をお伺いしました。多床室プライバシー保護化事業を利用し改築したとのことで、高知県の補助金事業を活用したことにより事業所の負担はほとんどなかったとのことでした。

ご利用者のメリットとしては、従来型特養の多床室扱いなので、準個室化しても利用者負担金は変わらず、個室希望の方で入りやすいようになり、ご家族の面会も部屋で周りを気にせずできるということでした。

事業所としてのメリットは、感染症を発症した場合には、感染の拡大が防げる、今まで多床室を区切っていたカーテンのリース代金の経費削減となった。カーテンによる仕切りがなくなり、介助がしやすくなったとのことでした。



入口は一つですが居室内で4つに間仕切りし、プライベートスペースになっています。



また、こちらの施設では、他にも浴室の改修や入浴機器の更新、他の補助金事業を活用し全室3モーター電動ベッドに変更・太陽光発電設備設置事業をされているとのことでした。

濱崎施設長からは、「スタッフが疲弊しないように」「介護がしやすいように」「事故がないように安全性を考えて行った」と話があり、現場のスタッフからは、「安心して介護ができる」との言葉が聞かれました。

ご利用者が快適に過ごせる、最期まで本人らしさを感じてもらえるケアをしていくことを目標に、職員も働きやすい環境を作っていることを伺いました。

「ご利用者のために」「職員のために」素敵な施設を見学させていただきました。

広報委員長(理事) 溝渕 由記



医療法人 永島会

永井病院

〒780-0304 高知市春野町西分2027-3
電話 088-894-6611 FAX 088-894-6612

運動器の治療を中心に 整形・リハビリ・栄養・生活ケアなど
要介護高齢者のサポートを総合的に行い、春野の地域包括ケア
体制づくりを地域の方々や他事業所と共に行っています。

介護スタッフ募集中

【診療科】 整形外科・リウマチ科・内科
消化器内科・リハビリテーション科
【入院】 療養型病床 医療40床・介護52床
【在宅】 居宅介護支援事業所・訪問介護
通所リハビリテーション

院長 市川徳和

平成30年度中国・四国ブロック会議～若者会議を通じて～

11月25日は中国・四国ブロック研修会が今年はこちら高知県で開催されました。ブロック研修会に先立ち前日24日には『平成30年度中国・四国ブロック会議

若者会議～未来に向けて私たちが成すべきこと～』を開催し、高知・広島・岡山・香川・徳島・島根の計6県が出席しました。

議題は各県の現状の活動報告を始め、青年部としての課題について、今後の活動方針を各県ごとに発表しました。どの県も若者らしくSNS（Facebookやブログ）を活用したり、委員の紹介記事や写真を多く使ったカラフルな広報誌を作成・送付したりと、県のカラーを活かした精力的な活動を続けており、たくさんの刺激をもらえる内容でした。しかし、現状の課題については私たちNEXTも同様の課題である委員・メンバーの拡大について意見や質問が多く挙げられました。研修やイベントへの参加が、固定された委員やメンバーであることは各県ともに悩みであり、介護の魅力をどう発信していくか、次世代に繋げていくためにはどうやって広げていくかなど、時間ギリギリまで話し合い、意見交換をすることができました。

その後は夜学（情報交換会）を高知の“おきゃく方式”で、土佐の美味しい料理とお酒でおもてなしをしました。もちろん久しぶりの再会に話も止まらず、大きな声で笑いあい、再会を喜び合いました。高知からは遠く離れた県に、同じ志を持った仲間たちがいて、久しぶりの再会であっても、日頃の想いや悩みを話し合い、励ましあうことができることに喜びと感謝の気持ちが溢れる一日でした。

切磋琢磨とは仲間同士が互いに励ましあって向上するという意味ですが、今回の若者会議を通じて各県の課題やそれに向かう方針や活動や取り組みを聞くことで、NEXTも負けてはいられないと感じる場面も多くありました。私たちの活動が今は“点”でしか描けなくとも、今後さまざまな活動を続けていく事で“線”となり、その“線”がより多くの人を繋げていき、中四国の県をまたいでの太く大きな力強い“線”になるよう、さらに躍動していきたいと思います。

広報委員(理事) 森光 里菜



東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

良質な睡眠は、健康で充実した
毎日を過ごす基本です！

◆こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただいております。

TUK 東洋羽毛中四国販売株式会社 愛媛営業所
〒791-1114 愛媛県松山市井門町 21-1 www.toyoumo.co.jp

お気軽にお問い合わせください ☎ 0120-233107

●●●研修・イベントのお知らせ●●●

日程	内容	講師等	会場	定員
1月12日(土)	記録の書き方研修～基礎編	高知県介護福祉士会 理事 中山 厚志	ふくし交流プラザ	60名
1月14日(月)	第2回全体研修会 「口から食べる喜びを 続けるために」	NPO法人「口から食べる 幸せを守る会」 理事長 小山 珠美 氏	JA 高知病院	60名
1月19日(土)	介護職種の 技能実習指導員講習会	高知県介護福祉士会理事	ふくし交流プラザ	40名
1月30日(水) 2月18日(月)	ケア基本研修・テーマ① ・テーマ③ *研修センター共催*	高知県介護福祉士会理事	ふくし交流プラザ	各 30名 程度
2月24日(日)	第3回 NEXT 勉強会 「口腔ケアについて」	うぐるす歯科医院 訪問歯科医師 沼田 由起 氏	ふくし交流プラザ	30名 程度

※各研修会の要綱は、準備ができ次第本会ホームページに掲載します。

(ホームページアドレス <http://kaigo-kochi.jp/>)

研修会について何かご要望等ありましたら、下記のメールアドレスまでお願いいたします。

ccw@kaigo-kochi.jp

編集後記

「師走」の時期、皆様におかれましては慌ただしい日々を迎えていることと思います。

そんな中『喜怒哀楽』に目を通して頂けて嬉しい限りです。ありがとうございます。

「平成最後の〇〇」というフレーズを良く耳にするようになって、色々な行事や出来事が、当たり前ではなく、少し気が引き締まる思いで迎えているのは私だけではないと思います。今から迎える年末年始も、平成最後となります。皆様にとって良き新しい時代を迎えることができますよう、心から願っております。

広報委員(理事) 濱口 恵

一般社団法人

ナチュラルハートフルケアネットワーク

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために、地域のケアをより良くすることを目標に活動しています。地域の医療・福祉職が集まり福祉機器展や研修活動・人材育成をしています。ネットワークは全国に広がっています！

〒780-0870 高知市本町3-6-37かわさき予備校ビル3階
TEL./088-821-7756 FAX./088-821-7758
Mail./nhn@nhcn.jp

【主な活動】

ナチュラルハートフルケアネットワーク
全国事務局
NHNTトレーニングセンター(研修センター)
日本ノーリフト協会高知支部事務局
高知ノーリフト推進連絡会事務局
高知おむつフィッター連絡会事務局
ミニむつき庵
生き生きサポートセンターうえるば高知
高知家統一基本ケア普及委員会
チャレンジドCLUB